

千葉大学医学部135年史年表

西暦	和暦	学 内	県 内・国 内・国 外
1865	慶		○ベルナールが「実験医学研究序説」を出版
1866			○ノーベルがダイナマイトを発明 ○薩長同盟締結
1867	應		○大政奉還・王政復古
1868			○戊辰戦争 ○市川・船橋戦争 ○明治維新 ○近藤勇が流山で官軍に捕られる
1869	明		○メンデレーエフが元素の周期表を作成
1870			○パスツールとコッホが病原菌説を確立
1871			○廃藩置県
1872			○学制公布 ○太陽暦採用
1873			○千葉町に県庁設置 ○初代官選県令に柴原和就任
1874		7 (7月) 千葉町、寒川村、登戸村の有志の醸金により千葉町本町1丁目に共立病院が設立された。(現在の院内公園、千葉神社付近)	○自由民権運動が始まる
1876	治	9 (10月) 共立病院は千葉町吾妻町三丁目に新築移転し、公立千葉病院と改称され、医学教場が付設された。(現在の千葉地裁、キボール付近)	○ベルが電話を発明
1877			○英領インド帝国成立 ○西南戦争
1880			○第2代県令(1886年から県知事)に船越衛就任
1881			○板垣退助が自由党結成
1882		15 (7月) 改組により県立千葉医学校及び附属病院が設置された。	○大隈重信が立憲改進黨結成
1887		20 (4月) 医学校内に貧窮患者救済会(同仁会の前身)が設置された。 (9月) 高等中学校令の施行に伴い県立千葉医学校は官立に移管されて第一高等中学校医学部となった。	
1888	治	21 (3月) 県立千葉医学校附属病院が県立千葉病院と改称された。	
1889		22 (9月) 医学部と県立千葉病院が亥鼻台に新営着工された。	○明治憲法公布 ○エッフェル塔完成
1890		23 (7月) 薬学科が設置された。 (10月) 卒業生の機関紙「一中医学会月報」が創刊された。 (11月) 医学部と県立千葉病院の新営工事が9月に完成し、亥鼻台の現在位置に移転した。	○ベーリングと北里柴三郎が破傷風とジフテリアの血清療法を開発 ○第一回帝国議会開催
1894		27 (7月) 高等学校令の施行に伴い第一高等学校医学部となった。	○日清戦争 ○志賀潔が赤痢菌を発見
1895		28 (7月) 医学部学友会機関紙「一高志林」(現在の千葉医学雑誌)が創刊された。	○レントゲンがX線を発見 ○日清講和条約調印
1896		29	○オリンピック第1回アテネ大会
1897	治	30	○ホフマンがアセチルサリチル酸(アスピリン)合成
1899		32	○ヨーロッパ各国によるアフリカ植民地分割が終わる
1900		33	○オリンピック第2回パリ大会 ○プランクが量子論を唱える
1901		34 (4月) 千葉医学専門学校と改称した。	
1902		35 (4月) 長尾文庫(図書館の前身)が開設された。	○日英同盟調印
1903		36	○ライト兄弟が世界初飛行に成功
1904	治	37	○日露戦争 ○オリンピック第3回セントルイス大会
1905		38	○アインシュタインが特殊相対性理論、光子量子仮説を唱える ○ポーツマス講和条約調印
1906		39	○オリンピック特別アテネ大会 ○千葉町に電灯がつく

西暦	和暦	学 内	県 内・国 内・国 外
1908	41		○オリンピック第4回ロンドン大会
1909	42	(5月) 荻生録造の胸像が建立された。	
1910	43		○エールリヒと秦佐八郎がサルバルサンを合成 ○日韓併合
1911	44	(5月) 長尾精一の胸像が建立された。 (11月) 辛亥革命の被害者救護のため、清国留学生を一時帰国させた(中国紅十字隊)。	○辛亥革命
1912	1	(11月) 辛亥革命紅十字隊記念碑が建立された。	○オリンピック第5回ストックホルム大会(日本初参加)
1914	3		○第一次世界大戦が始まる
1915	4	(12月) 千葉医学専門学校奨学会が発足した。	
1916	5		○オリンピック第6回ベルリン大会(中止)
1918	7		○第一次世界大戦が終結する
1919	8		○ベルサイユ条約調印
1920	9	(11月) 千葉医学専門学校奨学会が財団法人猪之鼻奨学会と改称した。	○国際連盟発足 ○オリンピック第7回アントワープ大会
1921	10		○千葉市が市制施行する
1922	11	(4月) 県立千葉病院が千葉医学専門学校附属医院となった。 看護婦講習所、産婆講習所が設置された。 (11月) 千葉医学会が発足した。	
1923	12	(4月) 官立医科大学官制改正により千葉医学専門学校は千葉医科大学に昇格した。基礎8教授(解剖学, 生理学, 医化学, 細菌学, 薬物学, 病理学, 衛生学, 法医学)臨床11教授(内科学(2), 外科学(3), 産婦人科学, 眼科学, 耳鼻咽喉科学, 皮膚泌尿器科学, 小児科学, 精神病学), 入学定員60名・修業年限4年。同時に千葉医学専門学校附属医院は、千葉医科大学附属医院と改称された。また、千葉医科大学附属医学専門部と附属薬学専門部が置かれた。 隣接する都町矢作に基礎教室, 本部大講堂等が, 建設着工された。 貧窮患者救済会が財団法人救済会に改組した。	○関東大震災
1924	13		○オリンピック第8回パリ大会 ○冬季オリンピック第1回シャモニー大会
1925	14	(3月) 千葉医科大学附属医学専門部が廃止された。	○治安維持法 普通選挙法が成立
1926	15	(9月) 千葉医科大学に附属図書館が設置された。	
1927	2	(9月) 安房郡勝山町有志より敷地511坪の寄付を受けた。 (11月) 千葉医科大学本館が完成した。	
1928	3		○オリンピック第9回アムステルダム大会 ○冬季オリンピック第2回サンモリッツ大会(日本初参加) ○フレミングがペニシリンを発見
1929	4	(10月) 千葉医科大学同窓会が発足した。	○世界大恐慌が始まる
1930	5	(2月) 山梨県山中湖畔に, 救済会が7,802坪の敷地を取得した。 (4月) 千葉医科大学の入学定員が80名となった。	○ロンドン軍縮会議
1931	6	(4月) 旧医学専門学校跡に附属医院新館が建設着工された。 (12月) 財団法人救済会が財団法人千葉医科大学附属医院同仁会に改組した。	○満州事変
1932	7		○オリンピック第10回ロサンゼルス大会 ○冬季オリンピック第3回レークプラシッド大会 ○5.15事件
1933	8		○ドイツのヒトラー内閣が成立 ○日本が国際連盟を脱退する
1936	11		○オリンピック第11回ベルリン大会 ○冬季オリンピック第4回ガルミッシュ・パルテンキルヒェン大会 ○2.26事件

西暦	和暦	学 内	県 内・国 内・国 外
1937	12	(8月) 附属医院新館が完成し移転した。	○日中戦争が始まる ○日独伊防共協定調印
1939	14	(5月) 千葉医科大学臨時附属医学専門部が設置された。	○第二次世界大戦が始まる
1940	15	(7月) 「ゐのはな会」と「千葉医科大学同窓会」とが合同し、「千葉医科大学ゐのはな同窓会」となる。	○オリンピック第12回東京、ヘルシンキ大会(中止) ○冬季オリンピック第5回札幌、サンモリッツ、ガルミッシュ・パルテンキルヒェン大会(中止) ○日独伊三国同盟が成立
1941	16		○太平洋戦争が始まる
1942	17		○ミッドウェー海戦
1943	18	(7月) 戦時下の金属回収令により、長尾精一、荻生録造の銅像を供出した。	
1944	19	(4月) 千葉医科大学臨時附属医学専門部が千葉医科大学附属医学専門部と改称した。	○オリンピック第13回ロンドン大会(中止) ○冬季オリンピック第5回コルティナー・ダンペッツォ大会(中止) ○英米軍によるノルマンディ上陸作戦
1945	昭 20	(4月) 千葉医科大学附属医院厚生女学部が設置された。	○国際連合設立 ○東京大空襲、千葉空襲、銚子空襲 ○広島、長崎へ原子爆弾投下 ○日本がポツダム宣言受諾 降伏文書調印
1946	21	(9月) 千葉医科大学に附属腐敗研究所が設置された。	○日本国憲法公布
1947	22		○日本国憲法施行 地方自治法成立 ○初代民選千葉県知事に川口為之助就任
1948	23	(7月) 千葉大学設置認可申請時に基礎12講座、臨床12講座が認可申請された。	○オリンピック第14回ロンドン大会 ○冬季オリンピック第5回サンモリッツ大会 ○世界人権宣言 ○インドのガンジー暗殺
1949	24	(5月) 国立学校設置法が公布され、千葉大学が設置された。千葉医科大学を母体として医学部が置かれ、同時に千葉医科大学附属医院は医学部附属病院となった。発足時は、基礎11講座(解剖学第一、解剖学第二、解剖学第三、生理学、医化学、細菌学、薬理学、病理学第一、病理学第二、衛生学、法医学)、臨床10講座(内科学第一、内科学第二、外科学第一、外科学第二、整形外科学、産婦人科学、眼科学、皮膚泌尿器科学、小児科学、精神病学)。薬学部、腐敗研究所が設置された。	○中華人民共和国が成立し毛沢東が主席となる ○ガモフが宇宙のビッグバン理論を唱える ○湯川英樹ノーベル物理学賞受賞
1950	25		○朝鮮戦争 ○金閣寺焼失 ○第2代千葉県知事に柴田等就任
1951	26	(1月) 同窓会館が竣工した。 (4月) 医学専門課程が置かれた。厚生女学部が附属看護学校となった。	○サンフランシスコ講和条約・日米安全保障条約締結
1952	27	(10月) 生理学第二講座が設置された。	○オリンピック第15回ヘルシンキ大会 ○冬季オリンピック第6回オスロ大会 ○ソークが小児麻痺(ポリオ)ワクチン開発
1953	28	(4月) 公衆衛生学講座が設置された。	○ワトソン、クリックがDNA二重らせん構造を発見 ○NHKテレビ放送開始 ○川崎製鉄千葉製鉄所操業開始
1954	29	(4月) 整形外科学講座、放射線医学講座が設置された。 (12月) 財団法人千葉大学医学部附属病院同仁会が財団法人同仁会と改称した。	○第五福竜丸、ビキニ水爆被災 ○防衛庁・自衛隊ができる。
1955	30	(4月) 医学進学課程が設置された。大学院医学研究科(博士課程)が設置された。	○広島で第一回原水爆禁止世界大会開催
1956	31	(4月) 医動物学講座が設置された。	○オリンピック第16回メルボルン・ストックホルム大会 ○冬季オリンピック第7回コルティナー・ダンペッツォ大会
1957	32	(4月) 附属診療エックス線技師学校が設置された。	○国民健康保険法公布 ○東京電力千葉火力発電所の操業開始
1958	33	(4月) 附属助産婦学校が設置された。	○東京タワー完成
1959	34	(3月) 医学部基礎新館が竣工し、9月に移転した。 (4月) 附属肺癌研究施設(臨床研究部)が設置された。	

西暦	和暦	学 内	県 内・国 内・国 外
1960	35	(4月) 泌尿器科学講座が設置された。医動物学講座が寄生虫学講座と改称された。 (10月) 創立85周年記念標（院内公園 [共立病院] および吾妻町公園 [公立千葉病院]）が建立された。 (11月) 創立85周年記念碑（長尾精一像、荻生録造像を青銅レリーフとして復刻）が建立された。	○オリンピック第17回ローマ大会 ○冬季オリンピック第8回スコパレー大会 ○初の有人宇宙飛行（ソ連、ボストーク1号） ○日米新安全保障条約発効 ○安保反対闘争起こる ○社会党浅沼稲次郎委員長刺殺さる
1962	37	(4月) 歯科口腔外科学講座が設置された。	○第3代県知事に加納久朗就任
1963	38		○アメリカ大統領ケネディ暗殺 ○第4代県知事に友納武人就任
1964	39	(3月) 記念講堂が竣工した。 (4月) 附属農山村医学研究施設（農山村予防医学研究部）が設置された。麻酔学講座が設置された。	○オリンピック第18回東京大会 ○冬季オリンピック第9回インスブルック大会 ○東海道新幹線開通
1965	昭 40	(4月) 入学定員20名増加し、定員が100名となった。 附属肺癌研究施設に病理研究部が設置された。	○アメリカ、北ベトナム爆撃開始 ○朝永振一郎ノーベル物理学賞受賞
1966	41	(4月) 附属脳機能研究施設（向神経薬研究部）が設置された。 附属診療エックス線技師学校上級課程が設置された。 (7月) 薬学部が西千葉へ移転した。	○中国で文化大革命始まる ○全日空機羽田沖墜落など航空機事故多発 ○新東京国際空港建設決定 ○三里塚闘争始まる ○千葉ニュータウンの造成が始まる
1967	42	(4月) 生化学第二講座が設置された。	○世界初の心臓移植がケープタウンで行われる ○夏の甲子園第49回大会で県立習志野高校が優勝
1968	43	(4月) 附属肺癌研究施設に第二臨床研究部が設置された。	○オリンピック第19回メキシコシティ大会 ○冬季オリンピック第10回グルノーブル大会 ○米国でX線CT装置が開発される ○川端康成ノーベル文学賞受賞 ○インターン制度廃止 ○三億円強奪事件 ○全共闘運動で大学紛争本格化 ○成田、海浜ニュータウンの造成始まる
1969	44	(4月) 附属診療エックス線技師学校が附属診療放射線技師学校に改組された。	○人類が初めて月面に立つ（米国アポロ11号） ○東大安田講堂事件
1970	45	(4月) 脳神経外科学講座が設置された。	○日本万国博覧会（大阪万博）開催 ○三島由紀夫が割腹自殺 ○日航機「よど号」のとり事件
1971	46	(3月) 附属図書館亥鼻分館が設置された。	○中国が国連に加盟 ○全日空機雲石衝突事故
1972	47		○オリンピック第20回ミュンヘン大会 ○冬季オリンピック第11回札幌大会 ○日中国交正常化 ○沖縄県復帰 ○浅間山荘事件
1973	48		○第4次中東戦争 オイルショック ○ベトナム平和協定 ○金大中事件 ○ラウターバーが核磁器共鳴画像法を発表 ○江崎玲於奈ノーベル物理学賞受賞
1974	49	(4月) 内科学第三講座が設置された。入学定員20名増加し、定員が120名になった。 附属農山村医学研究施設が附属環境疫学研究施設（農村医学研究部及び免疫研究部）に改組された。	○ウォーターゲート事件でニクソン米大統領が辞任 ○佐藤栄作ノーベル平和賞受賞 ○長嶋茂雄（佐倉高校出身）プロ野球現役引退 ○夏の甲子園第56回大会で県立銚子商業高校が優勝
1975	和 50	(4月) 看護学部が設置された。	○ベトナム戦争終結 ○米アシロマ会議で遺伝子組換えのガイドライン議論 ○第5代県知事に川上紀一就任 ○夏の甲子園第57回大会で県立習志野高校が優勝
1976	51		○オリンピック第21回モントリオール大会 ○冬季オリンピック第12回インスブルック大会 ○ロッキード事件
1977	52	(4月) 附属脳機能研究施設に神経内科研究部が設置された。	○王貞治がホームラン756号世界新記録
1978	53	(2月) 新附属病院が竣工し移転した。 (4月) 附属動物実験施設が設置された。	○日中平和友好条約調印 ○成田新国際空港が開港
1979	54	(4月) 向神経薬研究部（附属脳機能研究施設）が神経薬理研究部と改称された。	○ソ連がアフガニスタンに侵攻 ○女性初サッチャー英首相誕生 ○初の共通一次大学入試

西暦	和暦	学 内	県 内・国 内・国 外
1980	昭 55	(8月) 医学部が旧附属病院建物に移転, 同建物は医学部本館となった。	○オリンピック第22回モスクワ大会 (日本不参加) ○冬季オリンピック第13回レークプラシッド大会 ○WHO第33回総会で天然痘撲滅宣言 ○イランイラク戦争勃発
1981	昭 56	(4月) 微生物学第二講座が設置された。	○初のスペースシャトル・コロンビア打ち上げ ○福井謙一ノーベル化学賞受賞 ○第6代県知事に沼田武就任
1982	昭 57	(4月) 神経精神医学講座が精神医学講座と改称された。 (9月) 附属動物実験施設が竣工した。	○HIV (ヒト免疫不全ウイルス) の発見 ○フォークランド紛争
1983	昭 58	(3月) 亥鼻地区体育館が竣工した。亥鼻地区サークル会館 (旧精神科病棟を改修) が完成した。	○東京ディズニーランドが開園
1984	昭 59		○オリンピック第23回ロサンゼルス大会 ○冬季オリンピック第14回サラエヴォ大会
1985	昭 60		○日本万国博覧会 (筑波万博) 開催 ○日本航空ジャンボ123便御巣鷹山墜落事故
1986	昭 61		○スペースシャトル・チャレンジャー号爆発事故 ○ソ連チェルノブイリ原発事故
1987	和 62	(4月) 入学定員が20名減となり, 定員が100名となった。 (5月) 附属脳機能研究施設に神経生理研究部門 (時限10年) が設置された。	○大韓航空機爆破テロ事件 ○利根川進ノーベル医学生理学賞受賞 ○国鉄民営化でJR発足 ○千葉県東方沖地震
1988	和 63	(4月) 附属環境疫学研究施設及び脳機能研究施設を拡充改組し, 附属高次機能制御研究センター (時限10年) が設置された。神経内科学講座 (部門の転換) が設置された。	○オリンピック第24回ソウル大会 ○冬季オリンピック第15回カルガリー大会 ○千葉都市モノレール開業
1989	和 1		○天安門事件 ○ベルリンの壁崩壊 ○消費税 (3%) 開始 ○幕張メッセが開設 ○千葉県立中央博物館が開館
1990	和 2	(6月) 小児外科学講座が設置された。	○東西ドイツが統合 ○米国で世界初の遺伝子治療 (アデノシンデアミナーゼ欠損症) ○大学入試センター試験の導入
1991	和 3		○ソ連邦が解体し冷戦終結 ○湾岸戦争勃発
1992	和 4		○オリンピック第25回バルセロナ大会 ○冬季オリンピック第16回アルペールヴィル大会 ○PKO協力法成立 (自衛隊海外派遣開始) ○バブル崩壊 ○雲仙普賢岳が噴火 ○千葉市が政令指定都市になる
1993	和 5	(4月) 臨床検査医学講座が設置された。	○欧州連合 (EU) が発足 ○連立政権細川内閣発足 ○サッカーJリーグが開幕 ○レインボーブリッジが開通 ○谷津干潟がラムサール条約登録湿地になる
1994	和 6	(3月) 医学専門課程, 医学進学課程が廃止された。 (6月) 救急医学講座が設置された。	○冬季オリンピック第17回リレハンメル大会 ○自社さ連立政権村山内閣発足 ○松本サリン事件 ○大江健三郎ノーベル文学賞受賞
1995	和 7		○阪神・淡路大震災 ○東京で地下鉄サリン事件
1996	和 8	(7月) 附属図書館亥鼻分館新館が竣工した。	○オリンピック第26回アトランタ大会 ○英で狂牛病騒動 ○らい予防法の廃止 ○薬害エイズ訴訟が和解
1997	和 9		○香港が中国に返還される ○臓器移植法成立 ○消費税 (5%) ○東京湾アクアライン開通
1998	和 10	(4月) 附属高次機能制御研究センターが廃止され, 大学院医学研究科に高次機能系専攻 (独立専攻) が設置された。 入学定員が5名減となり, 定員が95名となった。 遺伝子病態学 (ノボ ノルディスク ファーマ) 寄附講座が設置された。 (9月) 分子免疫学 (大正製薬) 寄附講座が設置された。	○冬季オリンピック第18回長野大会 ○トムソンら, ヒト胚性幹細胞 (ES細胞) 株樹立
1999	和 11		○欧州通貨統合で「ユーロ」誕生

西暦	和暦	学 内	県 内・国 内・国 外
2000	12	(4月) 学士入学(3年次編入学MD-PhDコース)制度(定員5名)が導入された。	○オリンピック第27回シドニー大会 ○九州・沖縄サミットを開催 ○白川英樹ノーベル化学賞受賞 ○介護保険法施行
2001	13	(3月) 大学院医学研究科が廃止された。附属肺癌研究施設が廃止された。 (4月) 大学院医学研究院(6研究部門13講座60研究領域(形成外科学, 肝胆膵重粒子線治療学, 頭頸部腫瘍学, 眼科重粒子線治療学, 泌尿器科腫瘍重粒子線治療学, 神経疾患重粒子線治療学, 基礎病態学, 婦人科腫瘍重粒子線治療学, 免疫細胞医学, 分子統合生理学, 臨床遺伝子応用医学, 分子腫瘍学, 脳機能学が新たに設置された。))1連携講座を含む。), 大学院医学薬学府(4年博士課程3専攻, 後期3年博士課程1専攻, 修士課程2専攻)が設置された。 医学部附属動物実験施設が大学院医学研究院附属動物実験施設へ移行された。薬学部附属薬用資源教育センターが大学院医学薬学府附属薬用資源教育センターへ移行された。 医学部は講座制を廃止し, 学科目制に変更された。 (9月) 大学院医学研究院にSRL環境健康医学寄附講座が設置された。 (10月) 大学院医学研究院に治療探索研究(興和)寄附講座が設置された。	○9.11 アメリカ同時多発テロと米英によるアフガン空爆 ○愛媛県立水産高校えひめ丸が米原潜と衝突し沈没 ○野依良治ノーベル化学賞受賞 ○中央省庁再編(1府12省庁) ○第7代県知事に堂本暁子就任
2002	14	(1月) 大学院医学研究院に機能ゲノム学寄附講座が設置された。 (3月) 附属看護学校, 附属助産婦学校, 附属診療放射線技師学校が廃止された。同三校の記念碑が建立された。 分子免疫(大正製薬)寄附講座の存続期間が終了した。	○冬季オリンピック第19回ソルトレイクシティ大会 ○サッカーワールドカップ日韓大会 ○小柴昌俊ノーベル物理学賞受賞 ○田中耕一ノーベル化学賞受賞 ○初の日朝首脳会談 ○北朝鮮の拉致被害者が帰国
2003	15	(3月) 遺伝子病態学(ノボ ノルディスク ファーマ)寄附講座の存続期間が終了した。 (9月) 平成15年度「21世紀COEプログラム」研究教育拠点形成費により, 「消化器扁平上皮癌の最先端多戦略治療拠点」が採択された。	○イラク戦争 ○ヒトゲノムプロジェクトの完成版が公開 ○新型肺炎SARSが世界中で流行 ○個人情報保護法成立
2004	16	(2月) 千葉大学医薬系総合研究棟地下1階, 地上10階が竣工し, 8階9階に「バイオメディカル研究センター」が設置された。 千葉大学医薬系総合研究棟が竣工した。 (3月) 医学部勝山セミナーハウス〔旧医学部臨海実験所(勝山寮)〕が1棟竣工した。 (4月) 国立大学法人法の施行により, 国立大学は各大学ごとに法人化され, 国立大学法人千葉大学が設立された。 (11月) 大学院医学研究院に心血管病態解析学寄附講座及び遺伝子治療寄附講座が設置された。 (12月) SRL環境健康医学寄附講座の存続期間が終了した。 千葉白菊会「献体の碑」が建立された。	○オリンピック第28回アテネ大会 ○スマトラ沖地震で大津波発生 ○イラク日本人人質事件 ○新潟県中越地震
2005	17	(3月) 機能ゲノム学寄附講座の存続期間が終了した。 (4月) 大学院医学薬学府に医学系の修士課程「医科学専攻(20名)」が設置された。 医学研究院を母体として「社会精神保健教育研究センター」が, 学内共同教育研究施設として設置された。 大学院医学研究院環境・高齢健康科学研究部門に研究領域としてあらたに和漢診療学が設置された。 大学院医学研究院病態制御研究部門に分子腫瘍生物学(連携)講座が, あらたに設置された。 大学院医学研究院生体情報臨床医学研究部門に放射線防御機能学(連携)講座があらたに設置された。	○米南部でハリケーン「カトリーナ」被害 ○日本万国博覧会(愛知万博)が開催 ○JR福知山線脱線事故(尼崎市) ○郵政解散総選挙で自民党大勝 ○つくばエクスプレスが開業

西暦	和暦	学 内	県 内・国 内・国 外
2005	17	(5月) 大学院医学研究院に先端和漢診療学寄附講座（ツムラ）が設置された。	○冬季オリンピック第20回トリノ大会 荒川静香が金メダル ○改正教育基本法成立 ○防衛庁「省」昇格 ○ライブドア・村上ファンド代表らの逮捕 ○米サブプライム問題で世界同時株安 ○地球温暖化に警鐘ゴア氏等ノーベル平和賞受賞 ○山中伸弥ら、トムソンらが人工多能性幹細胞(iPS細胞)株樹立
2006	18	(7月) 大学院医学研究院先端応用医学研究部門に研究領域としてあらたに機能ゲノム学が設置された。 (1月) 大学院医学研究院先端応用医学研究部門に研究領域としてあらたに生命情報科学と臨床診断学が設置された。 (4月) 医学部に医学教育を専任で担当する医学教育研究室が設置された。 大学院医学研究院発生・再建医学研究部門に免疫制御学（連携）講座があらたに設置された。	
2007	19	(5月) 大学院医学研究院に先端腫瘍治療医学研究部門臨床腫瘍学講座が設置された。 (6月) 柏の葉キャンパス地区に「予防医学センター」が学内共同教育研究施設として設置された。 (7月) 大学院医学研究院先端応用医学研究部門に研究領域としてあらたに疾患生命医学が設置された。 大学院医学研究院にがん分子免疫治療学（テラ）寄附講座が設置された。 (9月) 治療探索研究（興和）寄附講座の存続期間が終了した。 (10月) 亥鼻キャンパス内に千葉大亥鼻イノベーションプラザが医療系大学連携型起業家育成施設としては日本で初めて大学内に設置された。	
2008	20	(4月) 医学部附属病院の新病棟が竣工し、ひがし棟1階に未来開拓センターが開設された。 (6月) 循環型地域医療連携システム学（千葉）寄附講座が設置された。	
2009	21	(4月) 入学定員が10名増となり、定員が105名となった。 (10月) 大学院医学研究院先端応用医学研究部門に研究領域としてあらたに心臓血管外科学が設置された。 遺伝子治療寄附講座の存続期間が終了した。	
	平成		○オリンピック第29回北京大会 ○米大統領選オバマ氏大勝 初のアフリカ系大統領 ○南部陽一郎・小林誠・益川敏英がノーベル物理学賞，下村脩がノーベル化学賞受賞 ○後期高齢者医療制度施行 ○新型インフルエンザ世界中で大流行 ○裁判員制度が始まる ○衆院総選挙で民主党圧勝 鳩山政権誕生 ○第8代県知事に鈴木栄治（森田健作）就任